

2022年度 第2回外部監査委員会報告書

国立大学法人島根大学医学部附属病院の医療安全に係る外部監査委員会規則第3条に基づき監査を実施したので、以下のとおり報告する。

日 時： 2023年2月28日（火） 15時00分～17時15分
場 所： 島根大学医学部ゼブラ棟2階 カンファレンス室「だんだん」
監査委員： 二國 則昭，大居 慎治，大谷 順，高瀬 政夫

1. 新興感染症パンデミック時の病院機能、医療安全の維持確保について

資料に基づき説明を受け、以下の確認をした。

- (1) COVID-19感染に伴う医療安全の取り組みについて
- (2) パンデミック時のリスクマネジメントについて

コロナ感染症入院患者へのアクセスが制限される状況下での急変・転倒・ナースコール対応のあり方、インシデントと注意義務との関連について意見が交わされた。

2. 新たな医療安全対策の取り組みに関わる進展状況について

資料に基づき説明を受け、以下の確認をした。

- (1) 患者誤認防止に向けた取り組みについて
- (2) 転倒転落防止に向けた取り組みについて

委員より、転倒転落は一般の市民から見れば、たとえ自身に責任があるとしても、入院中に骨折したことは病院にとっては注意義務を怠ったと受け取られることとなる。そのため特に高齢者が多い医療機関であれば、その対応策をきちんと取る必要があると考えられるとの意見があった。

3. 2022年度のインシデントレポートの分析結果について

資料に基づき説明を受け、以下の確認をした。

- (1) 報告件数の動向について
- (2) 与薬インシデントについて
- (3) 転倒転落に係るせん妄と薬剤について

委員より、インシデント報告の重要性は、研修医の時代にしっかりと根付かせる必要があると意見が出された。

4. 次回の外部監査項目について

次回の外部監査委員会は、下記の監査項目とし資料の提出を要請した。

- (1) 3b以上の重大インシデントの対応について
- (2) 医師の働き方改革の取り組みと医療安全性の確保について

2023年4月12日

島根大学医学部附属病院の医療安全に係る外部監査委員会
委員長 二國 則昭